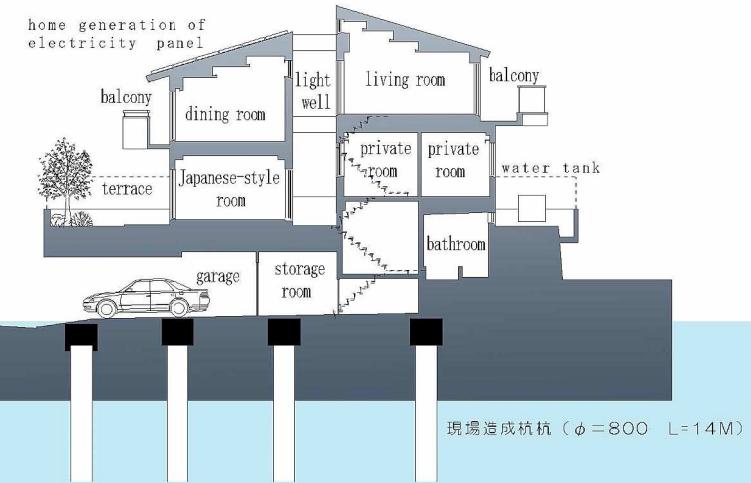




この住宅を設計する際にお施主様から請け負ったコンセプトの一つが「何歳になっても過ごせる自宅を」でした。設計にはこの命題をかなえるための工夫がいくつも盛り込まれています。そのうちの一つが浴室内の床暖房。

冬場の浴室のタイルに素足でふれた時のゾクッと身震いするような不快感は誰しも経験があるでしょう。これはただ不快なだけではなく心臓や血管に大きな負担をかけます。これをヒートショックといいますが、ヒートショックがもっともおきやすいのは冬場の浴室であるといわれており、浴室事故は厳寒期の12～2月に集中しています。「浴室に暖房？」と思われるかもしませんが、浴室の洗い場が冷たくて入浴の第一歩がつらいという方や、洗い場の床がヒンヤリするのが嫌でマットを敷いているという方などにはお勧めの設備です。



## 自然の光

照明器具（人工照明）の機能、性能の発達は日進月歩ですが、自然光のような柔らかさのある光を再現できるまでにはいたっておりません。朝、部屋に差し込む日の光の快適さだけは人工の光では太刀打ちできません。だからこそ自然採光を得るための窓の配置計画が重要となります。この住宅は高低差のある敷地を生かすために採用したスキップ・フロアにより分割された家族個々の空間を、光井戸（Light Well）を通してつなげています。この光井戸は各部屋に自然の光と風を導くことで、昼間は明るい空間を、真夏は涼やかな風を提供してくれます。

さらにこの住宅には自然光によるクリーン・エネルギー生産システムがあります。CO<sub>2</sub> 25% 減の政府目標を受けて様々な補助金制度が生まれた太陽光発電パネルです。左の写真でも屋根の上に設置してあるのが確認できます。日照に恵まれた南向きの勾配屋根に18枚の太陽光発電パネルを設置しました。真夏の快晴時には3,240W/Hの発電が可能です。



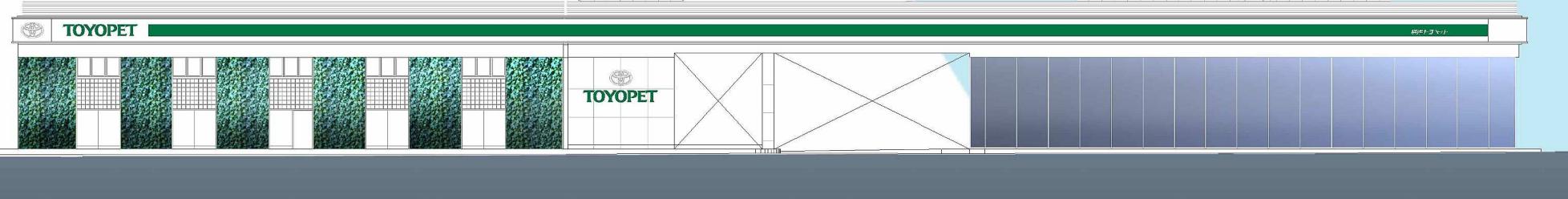
# www.fukazawasekkei.com

## Green Building

企業の環境意識の高まりや、自治体の取り組みにより、都市部にも緑が増えてきています。最近は緑地の持つ心理的な効果とあわせて、建物や気候に及ぼす直接的な効果の検証も進み、それが不動産価値の向上をもたらすと期待されています。

この施設では近隣の皆様に親しんでいただく建物をというコンセプトに基づき壁面緑化を計画しました。生育の早いヘデラ・カナリエンシスというつる性植物を天然素材のやし繊維による登はんマットにはわせ、「緑の壁」を実現しました。外壁と同材の伸長防止板を設置しているので、壁面すべてがつるに覆われてしまうことはありません。これからも歩行者にやすらぎをあたえるとともに、壁面の熱不可低減、空気の清浄化に貢献することでしょう。

2階の屋根にはすっかり定着した感のあるセダムによる屋上緑化をしています。屋上緑化に加えてさらなる室内環境の負荷低減を狙い、屋根防水の下地に断熱効果の高いパネルを採用しました。地域のランドマークとして「緑いっぱい」のショールームを実現しています。



## 開かれたショールーム

このショールームには壁でふさがれ、外部から中を見ることができない「裏側」が存在しません。店内の明かりはすべて道行く人の足元を照らします。閉店後も常夜灯による光が夜更けの歩みに安心をあたえています。

裏側がないといつても、店舗の機能をすべてさらしているわけではありません。整備工場の内部は乳白色のガラスブロックにより拡散されたきれいな光のみを外部にもたらします。近隣の景観を害する設備機器や産廃庫はすべて「閉じた」空間に計画しています。

派手な主張や奇抜な外観はしていませんが、その地域その場所に確かな存在感をもたらす建物、当社の設計ポリシーそのものを主張しています。



上段 K邸  
用途：専用住宅  
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階建  
敷地面積：185.45 m<sup>2</sup> (56.10坪)  
建築面積：73.27 m<sup>2</sup> (22.17坪)  
延床面積：235.09 m<sup>2</sup> (71.11坪)

下段 横浜トヨペット四之宮銀河大橋店  
用途：自動車販売店舗及び自動車整備工場  
構造：鉄骨造 地上2階建  
敷地面積：2,180.64 m<sup>2</sup> (659.64坪)  
建築面積：1,375.98 m<sup>2</sup> (416.23坪)  
延床面積：1,545.09 m<sup>2</sup> (467.39坪)



株式会社 深沢義昭設計事務所

設計者：1級建築士 国土交通大臣登録第74846号 深沢義昭  
〒231-0012 横浜市中区相生町2-48-2  
TEL. 045(640)6788 FAX. 045(640)6789  
E-Mail : alo@fukazawasekkei.com  
HP : www.fukazawasekkei.com